

10月6日は「世界脳性まひの日～Warm Green Day～」

街とSNSをグリーンで染めて、もうひとつの「みどりの日」を広めよう！

～プロモーション動画を本日より公開。10月6日開催「生きづらさだヨ！全員集合」

イベント参加者募集中！～

もうひとつの みどりの日。

10月6日は“Warm Green Day”
「世界脳性まひの日」です。



一般社団法人Get in touch（代表：東ちづる、以下、Get in touch）は、世界各国で10月6日に展開される「世界脳性まひ(*1)の日」を機会に、この日を「Warm Green Day（WGD）」（ウォーム・グリーン・デー／あたたかなみどりの日）と名付け、誰も排除しない「まぜこぜの社会」を目指して活動いたします。

本取り組みに合わせ、奥野敦士さんが作詞・作曲したROGUEの『GET THE GLORY!』に乗せたプロモーション動画【GET THE GLORY!～Warm Green Day～】を公開いたします。

加えて、脳性まひの人々のリアルな声を聴く参加型イベント「生きづらさだヨ！全員集合」を10月6日に開催。東京都庁や神奈川県庁、フジテレビ、セルリアンタワー東急ホテル、世田谷区役所などの各地ランドマークのグリーンライトアップ・デコレーションを行います。

一連の取り組みを通して、脳性まひについて多くの方とともに学び、脳性まひの人々とともに、誰も排除しない「まぜこぜの社会」を目指します。

プロモーション動画【GET THE GLORY!～Warm Green Day～】 <https://youtu.be/N6Qh7S-Paso>
「生きづらさだヨ！全員集合」詳細・お申込み <https://forms.gle/3127HzWbXiyJh6vx5>

*1) 脳性まひ（CP：Cerebral palsy）とは：

脳性まひ（CP：Cerebral palsy）とは、お母さんのお腹の中にいる間から、生後4週間までの間に発生した脳への損傷によって引き起こされる運動機能の障害を指します。

（出典：国立精神・神経医療研究センター <https://www.ncnp.go.jp/hospital/patient/disease26.html>）



話すことが難しかったり、身体が自由に動かせなかったり、脳性まひの症状や特性は人それぞれです。寝たきりで医療的ケアが欠かせない最重度の人もいますが、ほとんど外見から症状がわからない軽度の人もいます。知的な遅れがある人もいますが、ない人もいます。けれども、こうしたことは一般的にはあまり知られていません。

「世界脳性まひの日～Warm Green Day～」とは

世界各国の脳性まひ支援コミュニティでは、毎年10月6日を「世界脳性まひの日」とし、さまざまなキャンペーンを行っております。

「日本では脳性まひの日は知られていない」というひとりの当事者の声から、「世界自閉症の日」を「Warm Blue Day」とし、10年間活動を続けてきたGet in touchが、日本においても「世界脳性まひの日」を広めるために「Warm Green Day (WGD)」(ウォーム・グリーン・デー／あたたかなみどりの日)と名付けました。想いに共感いただいた企業・行政・団体や個人の皆様とともに、誰も排除しない「まぜこぜの社会」を目指していくための取り組みです。

本年の取り組み

①プロモーション動画「GET THE GLORY! ～Warm Green Day～」を本日より公開

多彩な脳性まひの人々を紹介するプロモーション動画【GET THE GLORY! ～Warm Green Day～】を本日より公開いたします。脳性まひのアーティストやアスリート、パフォーマーが登場、音楽はROGUEの奥野敦士さんが作詞・作曲した、ROGUE『GET THE GLORY!』をご提供いただきました。

奥野敦士プロフィール：1985年、ROGUEのヴォーカリストとしてデビュー。ROGUE解散後、2008年9月、脊髄を損傷。2013年10月、GBGBにてROGUE再結成。2021年9月5日、パラリンピックTOKYO2020閉会式で『What a Wonderful World』に歌唱映像出演し、世界中に歌声を届けた。



URL : <https://youtu.be/N6Qh7S-Paso>

②＜参加者募集中＞10月6日（木）参加型イベント「生きづらさだヨ！全員集合」開催

東ちづるが司会を務め、「生きづらさ」を発表する登壇者とオーディエンスと一緒に考える、参加型のイベント「生きづらさだヨ！全員集合」を開催いたします。ゲストには4名の脳性まひの方々、さらにコメンテーターにも同じく脳性まひのある玉木幸則さんを迎えます。

<「生きづらさだヨ！全員集合」概要>

【日時】10月6日（木）14時～16時終了予定（開場 13時半）*手話通訳付き

【場所】東京都港区西麻布3-5-5 doTERRA Japanビル B1ホール

*館内バリアフリー、障害者トイレあり *キッズスペースあり

【登壇者】

コメンテーター：

玉木幸則（福祉番組ご意見番、社会福祉士）

登壇者：

川端舞（NEWSつくばライター）

醍醐（ダイゴ）（タレント）

千葉絵里菜（元NHKリポーター）

寺田ユースケ（YouTuber、元車イス芸人・車イスホスト）

司会：東ちづる

【料金】大人1,000円、大学・大学院生500円（税込） 高校生以下は無料

【詳細・お申込み】<https://forms.gle/3127HzWbXiyJh6vx5>

③各地ランドマークのグリーンライトアップ・デコレーション

「世界脳性まひの日～Warm Green Day～」認知拡大のため、行政や企業と連携し、ランドマークのライトアップやデコレーションを行います。現在、下記が決定（括弧中は期間）、引き続きご協力いただける団体を募集しております。

- ・東京都庁（10月6日）
- ・神奈川県庁（10月6日）
- ・平塚市（平塚駅南口の広場噴水「海の讃歌」、10月6日）
- ・小田原城（10月6日）
- ・世田谷区庁舎（10月6日）
- ・フジテレビ社屋イルミネーションAURORA∞（10月6日～8日）
- ・セルリアンタワー東急ホテル（10月6日）
- ・分身ロボットカフェDAWN（10月3日～10月5日）
- ・アルケア株式会社（9月30日～10月6日）
- ・東急歌舞伎町タワー（10月6日）
- ・東京ダイバーシティライオンズクラブ（新宿駅東口ライオン像前、10月2日） など



世界自閉症啓発デー（Warm Blue Day）の様子

④SNSでの拡散呼びかけ

SNS上では、グリーンアイテムやグリーンを着用した写真を下記ハッシュタグをつけて投稿いただくことで、ご自宅にいながら、どなたでもこの取り組みにご参加いただけます。

#WGD106 #脳性まひ #世界脳性まひの日 ##worldcpday #getintouch #まぜこぜ



⑤脳性まひの人々とともに描く「Warm Green Day～まぜこぜアート～」開催

障がいの有無に関わらず、まぜこぜのアーティストとコラボレーションする「まぜこぜアートペインティング」を8月26日（金）に東京都・港区で開催いたしました。約40名が参加し、唯一無二の表現活動を通して、違いを理解し合い交流を深めました。



⑥<本日よりスタート>クラウドファンディングの実施

「Warm Green Day」を多くの方とともに盛り上げるため、本日9月20日（火）よりREADYFORにてクラウドファンディングを実施いたします。

URL : <https://readyfor.jp/projects/2022WGD>

#社会にいいこと #子ども・教育 #医療・福祉 #絵画・イラスト #映画・映像 #マイノリティ #舞台・パフォーマンス

10月6日「世界脳性まひの日」を日本でも知ってほしい！

一般社団法人 Get in touch



【協賛・後援・協力】

協賛（五十音順）：

EAT PLAY WORKS、LLP信誠会、株式会社医食同源ドットコム、株式会社KOWA、株式会社ジャスマック、株式会社空飛ぶペンギン社、株式会社ツインズ、株式会社ビームス、株式会社Yogibo、日本理化学工業株式会社

後援：

東京都（申請中）、神奈川県、新公益連盟、社会福祉法人太陽の家、一般社団法人日本自閉症協会

協力（五十音順）：

アルケア株式会社、一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ、一般社団法人チャイルドリテラシー協会、NECグリーンロケッツ東葛、NPO法人アクセプションズ、NPO法人かるがもCPキッズ、NPO法人サードプレイス、NPO法人東京都自閉症協会、公益財団法人日本ダウン症協会、産科医療補償制度を考える親の会、世田谷区、セルリアンタワー東急ホテル、SOLIT!、東急歌舞伎町タワー、東京渋谷ロータリークラブ、東京ダイバーシティライオンズクラブ、Nami-nications～サーファーズケアコミュニティ～、日本財団パラスポーツサポートセンター、フジテレビジョン



【一般社団法人Get in touchについて】

2011年に活動をスタートし、2012年に法人化。俳優の東ちづるらが設立。アートや音楽、映像、舞台などのエンターテインメントを通じて、だれも排除しない「まぜこぜの社会」を目指して活動中。4月2日の世界自閉症啓発デーを「Warm Blue Day」と命名し、企業・自治体などに「東京を青く染めよう」と呼び掛ける「Warm Blue キャンペーン」を展開するほか、マイノリティパフォーマーが集結する舞台「月夜のからくりハウス～まぜこぜ一座～」や、LGBTQ のリアルな声を集めた映画「私はワタシ over the rainbow」、障がい者アーティストのアート作品を社会とをつなげる「MAZEKOZE アート」など、コンテンツ多数。生きづらさを抱える人たちとのトーク&グループセッション「生きづらさだヨ！全員集合！」、「スナック★げっと～チイママちづる～」などもYouTube配信中。

公式サイト：<https://www.getintouch.or.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人Get in touch PR担当

MAIL info@getintouch.or.jp

TEL 080-4123-4334（脇本）、090-3237-6333（東）

もうひとつの みどりの日。

10月6日は“Warm Green Day”
「世界脳性まひの日」です。



「脳性まひ」という言葉は知っていますよね。

では「脳性まひを説明できる?」と聞かれたら?

私たちGet in touchは、「世界脳性まひの日」を「Warm Green Day」とネーミングして
活動をスタートしたところで気がつきました。

「脳性まひについて、私たちは知らなすぎかも?」と。

それからネットを検索し、当事者に話を聞き、レクチャーを受け、右往左往の毎日。

知れば知るほど、もっともっと知りたくなり、この気持ちをシェアしたい!と思うようになりました。

私たちは、十人十色。みんな知らない者どうしです。
だからこそ、お互いを知って理解しあえる喜びがある。
さあ、あなたの「知りたい!」をぜひぶつけてください。
10月6日は、グリーンに染まって、つながりましょう!

Let's まぜこぜ! Warm Green Day!



話すことが難しかったり、歩くことができず身体が自由に動かせなかったり、
知的な遅れがあったりなかったり。
脳性まひの症状や特性はさまざま。

世界15カ国からなる脳性まひ支援コミュニティ「CP360」では、
10月6日を「世界脳性まひの日」とし、多様性を認め合える社会の実現を呼びかけています。

「世界脳性まひの日」のシンボルカラーはグリーンです。